



2015年6月30日

報道関係各位

フォーデイズ運営「NPO ネパール自立支援プロジェクト」
ネパール大地震の義援金で「未来を見据えた継続支援」をネパール大使に報告

NPO 法人ネパール・シナプス自立支援協会
フォーデイズ株式会社

フォーデイズ株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役：和田佳子）が運営する「NPO 法人ネパール・シナプス自立支援協会」（理事長：和田佳子）は、去る4月に発生したネパール大地震への義援金寄付ご報告のため6月30日（火）在日本ネパール大使館（所在地：東京都目黒区）にマダン・クマール・バッタライ駐日特命全権大使閣下を訪問しました。

席上、理事長和田よりこのたびの義援金はフォーデイズ会員様および社員分 9,047,233 円にフォーデイズ株式会社と和田分 13,000,000 円を加えた「総額 22,047,233 円」であること。さらに短期・長期的な課題別に下記「4箇所」に寄付する内容は、現地 NGO と連携した「未来を見据えた継続支援」であることを報告しました。バッタライ大使閣下からは、ネパール国としての多大な感謝と今後の支援への期待が寄せられました。

■ネパール大地震へのフォーデイズ寄付および支援概要

【1】6月8日（月）「緊急救援金」として 1,000,000 円

寄付先：現地NGO「ネパール・フォーデイズ自立支援協会（Fordays Self-Reliance Support for Nepal/FSSN）」口座に振り込み

支援内容：カスキ郡ラハチョーク村およびプランチャー村の家屋が全倒壊した40家族に仮設テントなど生活必需品40セットを支給する原資として

【2】6月30日（火）「ネパール大使館」3,000,000 円

寄付先：ネパール政府が設置した「首相災害救援基金（Prime Minister Disaster Relief Fund）」に在日本ネパール大使館を通して寄付するためネパール大使館の地震基金口座（ネパール大使館 Earthquake Fund）に振り込み

【3】6月30日（火）「産経新聞社・産経新聞厚生文化事業団」3,000,000 円

寄付先：産経新聞厚生文化事業団様に振り込み（日本赤十字を通してネパールへ寄付）

【4】9月～10月頃「復興支援事業」15,047,233 円

寄付先：現地NGO「ネパール・フォーデイズ自立支援協会（Fordays Self-Reliance Support for Nepal/FSSN）」

支援内容：学校、医療関係機関などを想定し、対象地域や対象者を現地NGOと協議。雨季の終る9月～10月をメドに、倒壊建物の建設、機材購入および運営資金などの提供による支援を計画中。



■ サランコット・フォーデイズレストランの休業について

現地NGO「ネパール・フォーデイズ自立支援協会（Fordays Self-Reliance Support for Nepal/FSSN）」は理事会での審議の結果、観光客の誘致による「現金創出」を目的に建設された「サランコット・フォーデイズレストラン」を7月1日（水）～9月30日（水）の向こう3ヵ月間の休業を決定しました。

現在、観光地ポカラを中心として観光客がほとんどいない状況で、観光産業は壊滅状態だそうです。そのためポカラの主要ホテル、観光業者は休業を余儀なくされ、今後数ヵ月間は、この状態が続く見込みとの報告を受けました。

理事会としては「サランコット・フォーデイズレストラン」スタッフには、来たるべきオープンに備え給与の50%を支払い、毎日ローテーションで一人のスタッフがレストランに出勤し掃除などのメンテナンスを行うことにしました。ただしガードマンは、休業中のレストランを毎日警備する必要があるために100%の給与支払いをさせていただくことにしました。

■ 在日本ネパール大使館にてマダン・クマール・バッタライ駐日特命全権大使閣下に
義援金寄付ご報告をする和田佳子 NPO 法人ネパール・シナプス自立支援協会理事長





■参考資料

【フォーデイズ株式会社のネパール自立支援および社会貢献について】

フォーデイズは、2008年にネパール自立支援プロジェクトとしてNPOを設立。以来5年計画による女性のための自立支援活動を展開してまいりました。現地調査の結果、国や地域の発展のためには将来を担う子供たちが学校に行ける環境が重要と判断しました。その考え方に基づいて、お母さんたち女性が経済的に自立する必要性から職業訓練を実施しました。またその訓練により確実に「現金創出」ができるようにお土産ショップやレストランも作り持続可能な「循環型経済支援活動」を実現。CSR活動のモデルケースを確立しました。

昨年2014年10月には、その支援活動が評価され、マダン・クマール・バッタライ駐日特命全権大使閣下とダン・バハドール・タマン女性・児童及び社会福祉省次官から感謝状が授与されました。フォーデイズはこの受賞を機に、将来に向けて継続するネパールでの自立支援活動を約束させていただきました。

今回のネパール大地震では、その一環として「短期的な支援」に加えて「未来を見据えた長期的支援」のために現地NGOと連携した支援活動を計画しております。

さらにフォーデイズは、2013年「NPO法人安らぎ呼吸プロジェクト」設立による東北被災地支援に加えて、2014年秋から日本と台湾での「障害者自立支援活動」を開始。さらに今秋からは、「障害者を一流のショコラティエに！」を合言葉に、東北被災地の障害者の自立支援をスタートさせ、今後より一層の社会貢献活動に邁進してゆく所存です。

【フォーデイズ株式会社について】

従来の「ネットワークビジネス」(マルチレベル・マーケティング)という流通形態の問題点や誤解をクリアするために、すべての会員(愛用者)様との受注・発送・集金はフォーデイズが直接行なうという流通スタイルを確立しました。これにより紹介者はもとより流通在庫がほとんど無い販売形態を構築。会員(愛用者)様参加型でありながらダイレクト通販型ビジネスモデルとの融合を実践しております。

主力製品の核酸ドリンク「ナチュラルDNコラーゲン」は人の細胞の中に存在し健康と若さに役立つといわれる栄養素「核酸」に注目し、1999年12月に販売を開始。2015年3月期の会員数は29万人を超え、売上高383億円と15期連続の増収を更新しております。核酸栄養のリーディングカンパニーとして、健康食品と化粧品市場を牽引中。



The Association for Nepal Synapse
Self-Reliance Support

<本件に関するお問い合わせ先>

特定非営利活動（NPO）法人 ネパール・シナプス自立支援協会

<http://nepal-synapse.jp/en/>

TEL : 03-5614-7527（直通） FAX : 03-5643-0767

〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町 1-3 大島ビル 7階

事務局長：和田利彦 t.wada@fordays.jp

事務局：坂根康人 sakane@fordays.jp

フォーデイズ株式会社 広報室

TEL : 03-5643-0761（直通）

小松 komatsu@fordays.jp 加藤 kato@fordays.jp 熊本 kumamoto@fordays.jp